

令和4年度 第1回番組審議会

◇日時 2022年6月3日(金) 10時40分～12時00分

◇場所 テレビトクシマ 新館4階(徳島市新蔵町1丁目11)

◇出席者 ○委員(7名) ○ケーブルテレビ徳島(3名)

会長	吉田 恵子 氏	代表取締役社長	梅田 真司
副会長	丸茂 晃裕 氏	コンテンツ事業部 部長	中山 哲也
委員	中村 剛 氏	同 番組評価・企画担当部長(事務局)	
委員	峪口 有香子 氏		元木 秀章
委員	上野 由加 氏		
委員	井内 泰 氏		
委員	高田 司 氏		

◇番組に対するご意見(一部抜粋)

①「JAPAN BLUE II ～阿波和紙 藍に染まる」

- ・「阿波和紙」と「藍染」がテーマだが、簞服(あらたえ)や麻、忌部とのつながりなども関連づけて触れられており、徳島における歴史的な背景についても理解しやすい内容となっている。
- ・伝統産業は実際に触れないと、また自身で体験してみないと本質がわからないものであり、深く知れば知るほどその魅力や良さに気づかされる。そうした魅力を何とか伝えようとするこの番組は改めて重要だと感じた。
- ・そもそも阿波和紙や藍染に興味があれば、こうした番組は見られないかもしれない。その意味で、例えば若い世代の関心を引くような「つかみ」も必要と思う。こんなところにも阿波和紙や藍染が使われているとか、商品化の最新事例や人気店・職人の紹介なども伝えてほしい。
- ・「阿波藍の活躍」をテーマに今後シリーズ化してはどうか。また博物館などで番組を流すなど、教育的な活用も考えてはどうか。

②「TV いきいきらいふ」(矯正歯科治療におけるデジタル化ーアライナー矯正治療ー)

- ・患者さんやご家族など当事者の方にとって医療情報の収集は切実な問題だが、一方で番組の視聴という意味では限定されると思う。
- ・もっと番組が見られるためにネット上で展開し、インターネット経由でも見られるようにしたらどうか。
- ・やや堅苦しい印象なので、もう少しかみ砕いて情報を提供してほしい。
- ・医療技術や治療方法の進歩はめざましいものがあり、常に最新の情報が提供されるのは大事なことだ。
- ・一般に病気は「なってから関心を持つ」ものなので、ライブラリーとして整理しておいて、後で「かかった時に」検索して見られるように整備してはどうか。
- ・今回の矯正歯科治療については、幼稚園児や小学校のお子さんを持つ若い子育て世代の親にとって関心のあるテーマだと思う。わが子の治療のためにニーズがあるとき・欲しいときにそうした医療情報が得られるよう、例えばHP上に、アーカイブとして医療情報が蓄積されるよう取り組みを進めてほしい。

以上